

# 小学校の統合準備に関する説明会

《 令和元年5月18日(土)10時30分~12時10分 東小学校体育館 》

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 事務局紹介
- 6 説明
- 7 質疑・意見交換

事務局	：	(事務局説明)
司会	：	以上で説明が終わりました。続きまして、質疑・意見交換に移らせていただきます。これまでの説明や今後の適正配置の進め方について、ご意見、ご質問等ある方は、挙手をお願いします。
市民1	：	<p>市長選挙の時、統合は白紙に戻すと聞いて、市長を全面的に応援しました。しかし、それが1年も経たないうちに、統合や複式解消という話が挙がり、そのような話は誰も分からなかったと思います。</p> <p>別の話になりますが、30年前に東小学校でタイムカプセルを埋めました。当時の埋めた人も「30年も経てば東地区もだいぶ変わるだろう。」ということで、航空写真を撮って埋めたそうです。それが、30年経っても東地区は全然変わっていないです。そのような地区で、東小学校がなくなったら、コミュニケーションがとれなくなるし、過疎になってしまいます。</p> <p>また、東小学校の周りは区域指定となっていて、市街化調整区域でも家が建つ制度となっています。しかし、東小学校の周りは、医者もなく、買い物も病院も遠く、家を建てるという希望が全然もてません。そういう地域に私たちは何十年も暮らしています。なぜ、元の伊奈町は農業地域だと断言したり、今更、学校統合や複式解消だと騒いでいるのでしょうか。複式学級の何が悪いのですか。私は大反対です。</p> <p>学校の周りは全部藪ですが、2代に渡って周りの畑もきれいにして今の状態になりました。こういう東小学校の活動というのは、かなり地域の付き合いがあります。</p> <p>もう一度この地域について検討してください。</p>
市長	：	私は複式学級の解消はずっと訴えてきました。そして、選挙運動の時も、その当時の適正配置計画は見直していきたいと話してきました。しかし、複式学級が発生している以上、やはり、その教育環境は市内で同じようにしなければいけないという思いがありました。

	<p>P T Aや地域の皆さまから構成される市内全体の適正配置審議会を設置し、説明会やP T Aの皆さまとの意見交換もこれまでより丁寧に、回数も増やして行ってきたつもりであります。それがまだまだ地域のご理解をいただけていなかった点については、私どもにとっても、非常に残念だと思っておりますし、私たちの力不足も否めないのかなと思っております。</p> <p>私は今年の東小学校の卒業式に出席しました。女の子2人だけでした。私が市議会議員になった時に、その卒業生の2人の女の子の入学式にも立ち会ってまして、6年間2人だけで学校に来ていたんです。ずっと2人だけでお互い気を遣って、ケンカもできなかったと思います。そういった気持ちが芽生えたということはよかったと私も思いました。しかし、市内には東小学校1校で1学年くらいの児童がいる小学校がたくさんあります。そういった中で、2人だけで6年間、学校生活を送らせてしまった、私たちの責任はどうなのかということを考えました。</p>
市民 1	： 東小学校の近くは家も建てられるのに、30年も全然変わっていないんですよ。
市長	： 区域指定という制度がこの地域にもあります。そのため、皆さんの土地を誰かが購入して家を建てるということはできます。そういう意味で、選ぶ側の人たちがそういう制度を知らなかったのか、家を建てられるということにはなっているけれど、家を建てられる土地があることを知らなかったのかもかもしれません。行政としての制度上の役割としては、私は果たしているのではと思います。
市民 1	： <p>とにかく、東小学校がなくなったら、過疎になります。</p> <p>ケンカがあっても地域の人や周りの人がみんな駆け寄って来ます。東小学校出身ではないおばあちゃんたちや、孫が通っていないおばあちゃんでも、東小学校に月1回は草取りに行くんですよ。それも1年や2年じゃないんです。もう20年、30年もやっているんです。そんな学校がどこにありますか？そういう学校なので国からも表彰を受けたことがあります。そんな学校は茨城には他にないそうです。そのおかげで三世代交流会や色々な行事があるんです。</p> <p>複式学級がかわいそうというのは親が判断することです。複式学級とか関係なく、小田川市長にはつくばみらい市がよりよくなるよう改善してほしいと思います。</p>
市長	： 地域と学校との関わりについては、私も三世代交流会にいつも呼んでいただいて、本当に素晴らしい学校だと思っております。しかしながら、複式学級や小規模校という人数が少ない学校の子どもたちと、標準規模校の授業の指導内容も当然違ってきております。同じ市内で教育環境が違うということがあっていいのか、あとは、私たちは教育環境を子どもたちに与える責任があるということをお大前提に考えております。

	<p>私の通っていた三島小学校も今回、統合となりますので、出身小学校がなくなるという思いもありますので、地域の皆さまの思いというのわかります。しかし、私は責任ある判断をしなければならぬと考えたうえでの結論でございます。地域の皆さまには申し訳ございませんが、このまま、統合を進めさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
市民 2	<p>説明会の内容ですと、複式学級の解消が目的ということで統合となっているのですが、東小学校に転入生が入るといふかたちで複式学級が解消された場合、それでも統合計画を進めるのでしょうか？</p>
市長	<p>現在の小規模校という観点からいくと、複式学級が解消されても少人数であることには変わらないので、三島小学校と東小学校の統合については進めさせていただきたいと考えております。</p>
市民 2	<p>複式学級ではないのに、小規模校だからだとすると、複式学級が発生していない他の小学校についてはどうお考えですか？</p>
市長	<p>小規模校についてはその後の計画を今現在、審議をさせていただいているところです。</p>
市民 2	<p>統合後の話に生徒に対する心のケアを充実させたいというような説明があったのですが、具体的にはどういったことをお考えですか？</p>
教育指導課長	<p>心のケアの充実については、スクールカウンセラーの配置や、全員は難しいと思いますが、教育指導課としては、異動となる先生方が統合先に配置換えされ、統合後に完全に断ち切れてしまうということをなくすように考えております。</p>
市民 1	<p>統合して人数が増えるということは、いろいろな人がいるんです。子どもたちがかわいそうだから統合するなんていうと、大勢の学校でいじめの問題もあるし、違った面で問題が出てくると思います。板橋小学校に通うようになったら、大変だと思います。もし学校で病気になって、学校から連絡きて、祖父母がいればいいけど、いなかったらどうするのですか？</p>
市民 2	<p>統合後に東小学校の教員を配置するというだけですか？生活環境が大きく変わりますので、専属のカウンセラーを新しい学校へ配置する予算は確保できないのですか？</p>
教育指導課長	<p>予算等については、できるだけそのように要望していきたいと思っております。</p> <p>教員の異動に関しましては、色々なバランス等がありますので、東小学校の先生方全員が板橋小学校になるというお約束はできませんが、ベストは尽くしたいと考えています。</p> <p>また、今年度、市としても子どもたちが出来るだけ交流活動できるように、全学年が同時にというわけにはいかないのですが、年間9回の事前交流活動を実施いたします。そのような両校の子どもたちの交流ということも考えて、子どもたちが円滑に統合をできるような体制を作っていきたいと思っております。</p>

市民 2	<p>： 心の病気の発生を予防する対策はできていますか？具体的には不登校になってしまったり、生活が成長と共に合わないとか。全部がうまくいくような説明しか受けていないので、うまくいかなかった時の心のケアの具体的な対策が伝わってきません。不登校にならないような対策を具体的に説明してほしいです。</p>
教育指導課長	<p>： ケースによっても変わってきますし、お子さん1人ひとりの個性等も違いますが、考えられることとしては、統合後、教員1人ひとりが子どもたちをしっかりと見ていくことです。先ほど申し上げましたように、東小学校の先生の何人かは、統合後、板橋小学校に異動すると思います。</p> <p>それから、現在も各学校で取り組んでおります生活アンケート、子どもたちの表情を見ながら細かく丁寧に対応していくこと、また当然保護者との連携や周りのお友達からの聞き取りなど、現在実施しているようなことを統合後はさらにきめ細かく、先生方のアンテナを高くしていただいて対応していくというかたちを考えております。</p>
市民 3	<p>： 先ほどから統廃合のメリットばかりで、デメリットの話が一切ありません。統合するということは地域に核なくなるわけです。</p> <p>統合とは小さな学校を束ねさせることですが、大規模校を解体して、東小学校に呼ぶということもできるわけです。それも考えずに、板橋小学校に通うということになっていて、子どもに選択肢はないわけです。選択肢のない子どもたちに対して、ここで議論していて進めていることは明らかに違法です。</p> <p>私が言いたいのは昭和 31 年の文部科学省通達では、いい側面だけを説明していますが、昭和 48 年には全面的に改正する内容の通達がされているのです。そこに大きく 2 つ、通達されております。「統合を行ううえで、勝手な判断で統合を推し進めてはいけない。」「小さい学校でもそれなりの特性があるのだから、強引に行ってはいけない。」と文部科学省の大臣通達がありますので、そのあたりを聞きたいです。こういう基礎的な知識は勉強してきてください。</p>
学校総務課長	<p>： 現在我々が進めているものに関しては、平成 27 年 1 月 27 日付けの国の手引き「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」に基づいて、進めているものです。今ご質問ありましたように、昭和 48 年の通達の「地域住民の理解と協力を得て行うよう努めることや、小規模校の利点を踏まえ、総合的に判断した場合存置することが好ましい場合もあることなど」はその手引きにも出ております。</p>
市民 3	<p>： 簡単に流しましたが、大臣通達を無視して進めるということはどういうことですか？</p> <p>何度も申しますけれど、東小学校は地域の核になっています。コミュニティの場を地域の住民から奪ってしまうことはやってはいけません。一般には子どもたちの心身の健康などに配慮しなければならない。そのあたりを、市長をはじめ、わかったような顔していますが、わかったふりをしているだけじゃないですか。</p> <p>通達には地域住民の理解と協力が必要だと書いてあります。ここにいる方たちは一切協力しないですよ。学校の教育に関しては、学校設置法とか教育法とか色々ありますけれども、そういうことを含めて、市長と議会に質問を出しますので、それに答えてください。それから統合を進めてください。</p>

市長	： これまでも皆さまに開催通知を送らせていただいて、説明会を行っております。また、アンケート調査も行っております。そのような経緯があったうえで、統合準備委員会を設立したわけです。その中には、東地区の皆さまも構成員になっていただいておりますので、当然賛成・反対はあると思いますが、皆さんの一定の理解を得られているのかなと思ひ、これらを踏まえて私たちは判断してきました。大臣通達があったということですがけれども、現在、これは国と県の指導に基づいて行っておりますので、違法であるとか、そのようなことはありません。
市民 3	： 分かりました。私は質問状を出しますので、明細にお答えください。私の考える「大臣通達を無視している」とか、「学校設置法や特例法」とか一通り挙げますので必ず回答してください。それからのお話ですよね。あなたたちが机上で、このようにしたらいいのだろうということ考えたのだと思ひますけれども、子どもたちは日に日に成長していきます。そういった子どもたちがかわいそうだから一緒に集めて成育を伸ばしてやろうと。根本的に説明がずるいですね。自分たちに利するような都合のいい発言をしています。法的なもの全然わかっていないのではないですか。わかっているのなら、この場でもっと質問しますけれども、やぶさかになってしまいますので、書面に出しますので、教えてください。 3年前に大阪の統廃合の問題で国会質問があったときに、当時の下村文部大臣も性急な統合をしてはいけないと証言しています。大臣がしてはいけないといっているのに、どうして人口が約5万1千人のつくばみらい市が暴挙にでれるのか、不思議でしょうがないです。
市長	： それは説明会を行ったときに、当然、お話をさせていただいております。そのような中でもっと、待つべきというような反対の意見はありましたが、賛成という意見もありましたので、私たちはそちらの意見を取らせていただいたというふうに考えております。
市民 3	： 確かに、運営は行政の長である市長に委任されていますが、何度も言いますが、これは国の文部科学省の指針なのです。説明は丁寧ですが、いい側面しか言っていないのではないですか。先ほどの質問、精神的なケアについてどうなっているか、はっきりしてくださいよ。
市長	： 各小学校1名、カウンセラーを付けさせていただきます。
市民 3	： 何馬鹿な判断をしているのですか、1人じゃ足りないです。学校の先生を無視してカウンセラー1人で足りると思ひますか。人間そんな簡単なものではないです。子どもたちをみんな心配しているから保護者は来ているのです。そういう疑問に答えなくて、「検討してます、解消します」ばかりで、今この場で具体的に回答が出ないのではないですか。1人のカウンセラーで何ができるのですか？例えばそのカウンセラーが休む時にはどうするのですか？全て教えてください。
市長	： 先生が対処するようにします。当然、学校に先生がいますので、通常の学校以上にカウンセラーを付けたりしてケアをしていくようにと、これはPTAの皆さまからもご要望をいただいております。

市民 3	： 私から言わせてもらいます。東小学校はカウンセラーを必要としないぐらい地域住民が子どもたちを見守っておりますので、カウンセラーは1人だったら必要ないです。なぜ先生に投げるようなことをしているのですか？無責任極まりないですよ。そのようなことを十分理解したうえで発言しているのか、本当に信ぴょう性に欠けますよ。
教育長	： 学校を統合することで皆さまが心配なことが多くあると思います。しかし、将来を開いていく子どもたちがのびのびと、生き生きと活動していけるような、新しい小学校づくりということを考えておりますので、色々ご意見、心配事を出していただいて、その中で教育委員会・行政側と…
市民 3	： どうして統合ありきで話すのですか？反対しているのです。
教育長	： 教育環境を考えていきたいというのが、私たちの責任であると…
市民 3	： 各家庭で人に言えないような事情があるのです。何を分かったような顔で言うのですか？
教育長	： 分かったふりをして話しているわけではないです。 私の昔の話をしますと、東小学校の同級生も多くいましたし、池で魚釣りもしたこともあって、いいところだなと思いつつながら、色々な友達がありました。体育館に飾ってありますが、中学校時代に、東小学校がバスケットで関東大会に行った時、今は亡くなってしまった東小の同級生の友人から、当時「バスケットの関東大会が東小学校で決まって200万円も寄附金集まった。」という、それほど学校のために寄附をしていただいたという話を伺いました。地域の中で子どもたちが支えられ、育てられているという想いはずっと思っていますし、今も思っています。 しかし、子どもたちのことを考えていったとき、統合は進めていきたいと考えています。色々な面で心配があると思いますけれども、統合準備委員会の中で、前向きに色々検討していただき、子どもたちが期待感を持ち、板橋小学校と東小学校とで新しい小学校を創るという期待感を、ぜひ作っていきなさいと思います。
市民 3	： 私の質問の意味が分からないのかも知りませんが、私は法律に即しているのかということを行っているのです。法律を無視していますよね。住民が反対しているのに、統合準備委員会とはどういうことですか？委員会設立より住民の理解のほうが先ですよ。統合準備委員会をやっているということですが、まずは、先に検討委員会ですよ？そこに住民は入っていますか？
市長	： 入っています。 まず適正配置の審議会を立ち上げて、複式学級の検討をしてみました。
市民 3	： そのときに法的なものの説明はしたのですか？
市長	： これはこれまでの説明会でもそうなのですが、その中で国の指針が当然ございます。そのことを…
市民 3	： 国の指針は昭和 31 年にできたものが基本になっているのです。調べないと中身を知らないではないですか。

市長	：	それがあっての国が指針を出していますので、それに基づいてしっかりと検討を進めていって…
市民 3		<p>指針どおりになってはいないではないですか。地域住民は反対しているのですよ。地域住民の十分な理解と賛成がないと統合はできないとなっているわけですから。</p> <p>みらい平の小学校は大規模校ですよね。便利で、土地も安い、近くに小学校があるということで人口が増えたのだと思います。統合は児童数の少ない小学校をなくすと言いましたけれど、まとめて多くするだけではなくて、大規模校を解体して適正化にするということもあるわけです。みらい平の方に板橋小学校に行ってくださいと言ったら、どのような答えが返ってくるか知っていますか？私は行きますと言う人は多分、あまりいないと思いますよ。</p>
市長	：	そのような話になれば、そうなるかもしれません。
市民 3	：	何でそのように簡単に片づけるのですか？
市長	：	<p>片付けているわけではないです。</p> <p>私たちはきちんと皆さんと話をし、審議会を立ち上げて、その中で審議会委員である市民の皆さまに検討していただいて、答申を出していただくということを、当然やっております。そこから市民説明会を伊奈公民館と谷原公民館でも実施しました、そして小学校でも実施しています。市民の皆さまに来ていただいて、意見をいただいているというふうに思っています。</p>
市民 3	：	<p>少し本筋から反れますが、茨城県、特につくばみらい市の県民所得は知っていますか？あなたたちの給料の200万円くらい下、それで生活しているのです。そういった地域住民の話を無視して、審議会とか何の話をしているのですか？先ほどから申していますが、人に言えない事情があるわけです。その様な人の意見を聴かないで、何が準備委員会ですか。</p>
市長	：	<p>そういった意見は承ります。しかし、これは市民の皆さんにきちんと決めていただいたことであり、私たち独自で判断したわけではありません。しかし、最終的に私は、統合はすべきと判断はいたします。その責任は私にあると思っています。</p>
市民 3	：	<p>わかりました。徹底抗戦します。話の本筋をすり替えられて、この場では話になりませんので、法的なもので答えを出していただいて、対応していただきたいと思います。</p>
市民 4	：	<p>資料6 ページのところをもう少し詳しく教えていただければなと思います。小規模校と大規模校でそれぞれメリット・デメリットがあると思います。そのとおりだと思いますし、大人数だと多面的な学習ができるということがあると思います。教育とは難しいので、実際にその立場で仕事をしている人たちから、具体的に小規模校だとこのような弊害があるとか、多いほうがメリットがあるといった、より詳細に話していただきたいと思います。</p>

<p>教育指導課長</p>	<p>： 先ほどの説明でもありましたとおり、それぞれにメリット・デメリットがございます。</p> <p>1つの学級数が多いと、例えば、体育の授業で球技が出来たり、色々な種目で何チームかできたりします。それから音楽についても、1クラスの中で色々な役割分担とか、パート別に練習とか、合唱を作り上げることができます。また、一番はやはり2020年度、来年度から新学習指導要領が文部科学省から出ていまして、その中で、主体的、対話的で深い学びということが、一番前面に出ています。主体的というのは、自ら進んでということで、これは、大規模校でも小規模校でも関係ないと思いますが、対話的で深い学びというところがポイントかなと思います。色々な考え、議論する。道徳の授業も教科化となりましたので、色々な意見を出しながら、それに対して皆で考えていくと、よりよいものをつくっていく。その場合だとどうしたらいいか。そういったところをやはり、大人数だと多くの意見が出て、それに対してどうなのということ。この会場でもそうだと思います。たくさんの方がいると多くの意見が出てきてそれを取り入れて、より良いものにしていくというような、そういったようなメリットがあるというふうに考えております。</p> <p>また、総務省のホームページの中で「ソサエティー5.0の社会が訪れます」というようなことが掲載されています。ソサエティー5.0というのは、超スマート社会と言われているのですが、やはりAI技術や、全てがインターネットで繋がるというIoTですね。これから生きていく子どもたちはそれを使う技術、それとそれらを支える技術。これというのは、なかなか、200年、300年前のようにひとりの天才が出てきて世の中を変えていくよりは、みんなで知恵を出し合ってより良いものを作り上げていく。文部科学省は今から10年後の2030年以降、そういった社会になると捉えている中で、みんなで共働して対話的で、より深く考える、そういったところを文部科学省は目指しています。</p> <p>現場の先生方からも10人以下であるとやはり、なかなか多様な意見が出てこないと言われております。先生が与えてあげるということも1つですが、やはり自ら考えるところを、大切にしたいと文部科学省は考えており、我々も大切にしていきたいと考えております。ちょっと説明が足りない部分があるかもしれませんが、よろしく願いいたします。</p>
<p>市民 5</p>	<p>： 東小学校は旧久賀村から分割してでき、我々のころからもともと少なかったのですが、それでもちゃんと教わりましたし、中学、高校と社会に出ていく間で何の不自由もありませんでした。だから少数だからといって、人となりができないといったことはないと思いますので、子どもたちのためにと思ふのでしたら、このままそっとしていただきたいです。この地区においても東小学校がなくなることをみんな考えていないし、まだまだピンと来ない状況です。</p> <p>大勢になると取り残される人が出て来るし、デメリットの部分も聞きますので、もう少し検討の余地はないでしょうか？もう少し地区とも対話を設けてもらいたいですし、とにかく慎重にやるべきだと思います。</p>



市民 6	<p>： 統合される側の東小学校は板橋小学校に行くとなると、統合される東小学校の児童はよそものになるわけです。将来の子どもたちを考えるのでしたら、予算を取って三島と板橋と東の中間地点に新しい校舎を建てるのが平等な統合だと思います。他の学校に行くのは対等な統合だと私は思いません。必ずいじめだとか不登校のような問題が出ると思いません。教育長は将来のための立派な人を育てるというお話でしたが、私はそうではないと思います。学校の勉強ばかりやって、頭がよくても、犯罪などに染まるようなこともあるし、それならもっと人間味のある人間を育てることが大切です。子どもたちのため、将来のためということでしたら、対等で皆に平等な学校を建てるというような勢いがなかったら、地元には賛成できません。これまでの学校は歴史と文化がある訳ですから、これだけの財産を捨てることになるのです。もっと上に立つ人は考えてもらいたいです。汗水たらして働いて納付した税金なのですから、もっと有効に使って、統合する代わりに新しく学校を1つ建てるというような勢いがないと、生徒のためだとか、何のためだとか、立派な子どもをつくる、そんな話私は信用できません。以上です。</p>
市民 7	<p>： 今まで教育の観点で、色々話が出ましたので、地域というかたちで考えていきたいと思えます。かなり昔は東地区には大勢の人が住んでいました、貝塚があったりして、皆さんご存知ないかもしれないですけども、一時期は茨城南部の中心地だったのです。</p> <p>そういうところで今人口が減って、小学校が消滅するというのは私としても非常に悲しい想いでいます。なぜ、東地区は足高、城中、東栗山はこんなに落ちぶれてしまったのか、涙が出て来るような想いです。</p> <p>つくばみらい市でも駅のあるところは、どんどん人口が増加していますが、今回の統合によって学校がなくなり、板橋小学校まで行かなくてはならない。そうなったら、ますます人が減ってしまいます。東地区全体を見ましても今空き家がすごく多いです。私が生まれたころはみんな家に人が住んでいましたが、今はそうではありません。そういう状況を市当局は是認、あるいは促進しているような思いなのではないかと危惧しております。</p> <p>なぜそのような危惧をしているかという、スクールバスの件です。今まである学校に通えなくなって、その子どもたちをバスで通わすのに費用負担を検討するなんて何ごとかということ。これまでお金を取っているから、それとの整合を図るために、いくらか取らなければならないというのは、口実にはなりません。学校教育、義務教育は無償化が原則です。地域の人が面倒を見ながら皆今まで歩いて通っていたのです。それが、今度は板橋小学校に行くのでスクールバスの支援はするけれども、お金を取るというのは、そんなの考えられないです。そういうことをやるから、市当局は、教育だけではなくて、1級市民と2級市民をつくるのではないですか？「街の人が多く集まっている駅の周辺には人を誘致して、そうでないところは、人が少なくなっても構わない。」そういう風に言っているようにしか思えません。他の件では色々説明がありましたけれども、私はこのスクールバスの件は、これはとんでもないです、賛成できません。子どもたちを通わせている保護者からすると、どれだけの負担になるのか。私がもしお金を払う対象になっていたら、裁判を起こしますよ。なぜそういうことが分からないのか？我々の地域はどんどん過疎化が進んでいき、このまま消滅してしまうというような、本当にこれは先駆けになってしまうようなことです。行政としてそのような二極化が起きないように、努力してください。</p>

	<p>先ほど区域指定などの質疑もありましたが、そういう都市計画法などの問題もあると思います。そのようなことも含めて、教育だけではなく、行政としての問題だから、今回、教育長だけでなく、市長が見えられていると思うんです。ですから、そういう意味でこれからのつくばみらい市の行政運営にあたって基本的な点で、過疎の地域は構わないというようなことではなくて、そういう地域について、福祉の面や教育の面、その他の面でも、市内皆が平等で幸せになるような方向で考えていただきたいです。学校の統合であった複式学級の問題を、私はわからないわけではないです。教育の面で市長に一定の考えがあることはよくわかりました。それをわかった上で、地域としても、これからもここに住んでいて、素直につくばみらい市の住民で良かったと思えるような体系づくりをやってほしいと思います。</p>
市長	<p>： ありがとうございます。誤解のないようにお答えいたします。</p> <p>スクールバスについては、無料にすべきであるということをご前提に考えております。ここにコミュニティバスを利用してというふうに書いておりますのは、板橋小学校で現在、高岡地区は関東鉄道バス、そして狸穴・大和田地区に関してはコミュニティバスを料金をいただいて通学しているというところがあります。これは昔自転車通学があったところで、自転車通学をせずに、コミュニティバスの運行を取り組んだ結果、自己負担となっているところです。こちらの分も含めて、市内全域無料化にすべきでないかという議論になってきますので、統合準備委員会を通じて、意見を提出をしていただいて、私もなるべく無料にしていきたいと考えておりますので、これについては全員同じ考えでありますから、そのように検討させていただきたいと考えております。</p>
市民 8	<p>： 市の方へ2つ言いたいことがあります。</p> <p>1つ目は、この状態のまま東小学校のPTAの方が統合準備に入れるとは思えません。今、各検討部会で準備等していると思いますが、地域住民がこれだけ反対しているのに、この状態のまま進めていくのですか？それとも反対の方を説得するのでしょうか？</p> <p>2つ目は、三島地区の統合の前提条件として、東小学校が統合するなら三島小学校も統合するということがあります。今後、もし東小学校の統合がなくなった場合でも、三島小学校は統合するというのは困ります。三島小学校のPTAもそうだと思います。そのあたりも、よろしくお願いします。</p>
市長	<p>： ご意見として承らせていただきます。今後検討していきたいと思っております。</p>

## 8 閉会

以上